

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科	
英語 A (English A)	担当教員	鞍掛 哲治 (Kurakake, Tetsuharu)	
	教員室	図書館2階 (TEL: 42-9058)	
	E-Mail	kurakake@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態/単位の種別/単位数	講義・演習 / 学修単位 [講義 I] / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分) + 自学自習 (80分)] × 30回		
[本科目の目標] 従来の工業英語の授業は、理工系の香りのするエッセイ風のリーディングや専門用語の習得のものが多く、残念ながら学習者が実社会に出た際にそれ程役に立つものではありませんでした。本授業では、インターネット上に無数にある authentic な教材を使い、様々な場面に必要な英語の特徴をジョブ・シミュレーションを通して把握・練習させ、実社会でも通じる英語を目指しています。			
[本科目の位置付け] 4年次までに習得した英語(語彙・文法・読解等)を踏まえ、工業英語の基礎を養う。			
[学習上の留意点] <ul style="list-style-type: none"> ・この講義では、自分で調べ、考え、そして自分の考えをまとめて発表することに多くの時間を割きます。 ・英文ライティングやプレゼンテーションの機会がありますが、このような機会をチャンスと捉え、積極的な参加を期待します。 			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. オリエンテーション Eメール	1 4	<input type="checkbox"/> 授業項目 1~3 について、構造・内容について理解することができる。	pp.6-23 の内容について、教科書を読んで概要を把握しておく。
2. 新製品広告	5		
3. カタログ	5		
4. 仕様書	3	<input type="checkbox"/> 授業項目 4~6 について、構造・内容について理解することができる。	pp.24-41 の内容について、教科書を読んで概要を把握しておく。
5. 操作マニュアル	5		
6. 求人広告	5		
— 前学期期末試験 —		授業項目 1~6 について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解できる。	
7. ビジネスレター	4	<input type="checkbox"/> 授業項目 7~9 について、構造・内容について理解することができる。	pp.42-65 の内容について、教科書を読んで概要を把握しておく。
8. プレゼンテーション	8		
9. 解説書・ホームページ	3		
10. 実験報告書 I	4	<input type="checkbox"/> 授業項目 10~11 について、構造・内容について理解することができる。	pp.66-94 の内容について、教科書を読んで概要を把握しておく。
11. 実験報告書 II	4		
12. 工業英語検定	5		
— 後学期期末試験 —		授業項目 7~12 について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	試験において間違った部分を理解できる。	
[教科書] 「ESPにもとづく工業技術英語 大学・高専生のための新しい英語トレーニング」 野口ジュディ 他監修 南雲堂 「理工系学生のための科学技術英語-語彙編」 岡裏佳幸編 南雲堂 その他必要に応じてプリント配布			
[参考書・補助教材] ジーニアス英和辞典(第4版)、ウィズダム英和辞典(第2版)			
[成績評価の基準] 定期試験(50%) + 提出物(25%) + プレゼンテーション(25%)			
[本科(準学士課程)の学習・教育目標との関連] 2-b, 4-b			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連] 2-3, 4-3			
[JABEEとの関連] (a), (f)			

Memo
